

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2002-140591

(43)Date of publication of application : 17.05.2002

(51)Int.Cl.

G06F 17/60

(21)Application number : 2000-331506

(71)Applicant : ASANO LABORATORIES CO LTD

(22)Date of filing : 30.10.2000

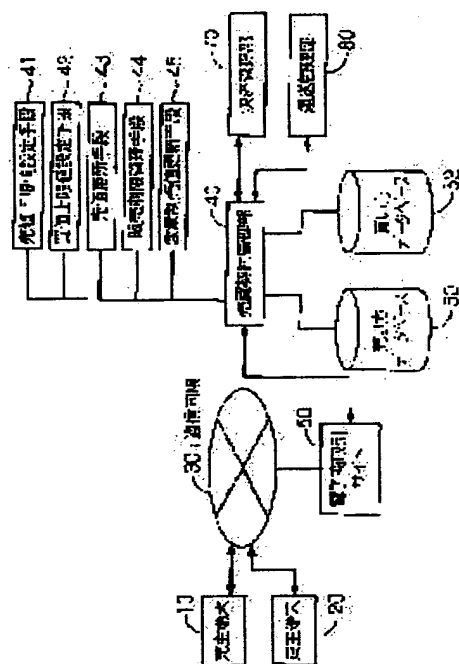
(72)Inventor : NAKAMURA TAKAAKI
TAKIFUJI MITSUSUKE

(54) ELECTRONIC TRANSACTION METHOD OF OFF-THE-SHELF COMPONENT AND ELECTRONIC TRANSACTION SITE

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an electronic transaction site of excessive components by which a cash flow is obtained from excessively produced components.

SOLUTION: The electronic transaction site of the excessive components is characterized by providing a selling side data base 50 to reflect a selling order of off-the-shelf components to be transmitted from a seller terminal 10, a buying side data base 52 to reflect information of a buying order of the components to be transmitted from a buyer terminal 20, a selling and buying contract managing part 40 to match the selling order of the selling side data base 50 with the buying order of the buying side data base 52, a settlement managing part 70 to manage the flow of settled fund to hand over settled costs to the buying order matched by the selling and buying contract managing part 40 from the buyer to the seller and a transportation managing part 80 to manage the flow to transport the off-the-shelf components matched by the selling and buying contract managing part 40 from the seller to the buyer.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 30.10.2000

[Date of sending the examiner's decision of rejection] 08.04.2003

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision]

: Searching PAJ

of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's
decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号
特開2002-140591
(P2002-140591A)

(43)公開日 平成14年5月17日(2002.5.17)

(51)Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テーム(参考)	
G 0 6 F 17/60	3 2 0	C 0 6 F 17/60	3 2 0	5 B 0 4 9
	Z E C		Z E C	
	3 0 2		3 0 2 A	
	3 1 6		3 1 6	

審査請求 有 請求項の数 7 O L (全 6 頁)

(21)出願番号 特願2000-331506(P2000-331506)

(22)出願日 平成12年10月30日(2000.10.30)

(71)出願人 000148313

株式会社浅野研究所

愛知県愛知郡東郷町大字諸輪字北山158番地の247

(72)発明者 中村 隆▲あき▼

愛知県愛知郡東郷町大字諸輪字北山158番地の247 株式会社浅野研究所内

(72)発明者 滝藤 満亮

愛知県愛知郡東郷町大字諸輪字北山158番地の247 株式会社浅野研究所内

(74)代理人 100064908

弁理士 志賀 正武 (外6名)

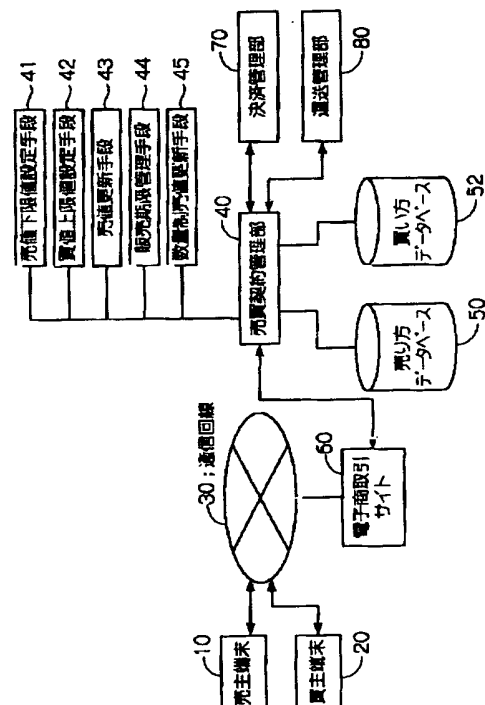
Fターム(参考) 5B049 BB11 CC05 CC08 CC27 EE00
CC00

(54)【発明の名称】 在庫部品の電子商取引方法及び電子商取引サイト

(57)【要約】

【課題】 余剰生産された部品からキャッシュフローを得ることのできる余剰部品の電子商取引サイトを提供する。

【解決手段】 本発明の余剰部品の電子商取引サイトは、売主端末10から送られる在庫部品の売り注文を反映する売り方データベース50と、買主端末20から送られる部品の買い注文の情報を反映する買い方データベース52と、売り方データベース50の売り注文と買い方データベース52の買い注文とをマッチングさせる売買契約管理部40と、売買契約管理部40でマッチングされた買い注文に関する決済代金を買主から売主に引渡す決済資金の流れを管理する決済管理部70と、売買契約管理部40でマッチングされた在庫部品を売主から買主へ運送する流れを管理する運送管理部80とを具備することを特徴とする。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 売主端末から送られる在庫部品の売り注文を売り方データベースに反映し、

買主端末から送られる部品の買い注文を買い方データベースに反映し、

該売り方データベースの売り注文と該買い方データベースの買い注文とをマッチングさせ、

該売買契約管理部でマッチングされた買い注文に関する決済代金を買主から売主に引渡す決済資金の流れを管理し、

該売買契約管理部でマッチングされた在庫部品の売主から買主へ運送する流れを管理する、

ことを含むことを特徴とする在庫部品の電子商取引方法。

【請求項2】 前記売主端末から送られる在庫部品の情報において、該在庫部品の廃棄コストと該在庫部品の運送コストを勘案して、売値の下限値を設定することを含むことを特徴とする請求項1に記載の在庫部品の電子商取引方法。

【請求項3】 前記買主端末から送られる買い注文において、該購入部品の通常の販路からの納期と購入価格又は／並びに該購入部品の運送コストを勘案して、買値の上限値を設定することを含むことを特徴とする請求項1又は請求項2に記載の在庫部品の電子商取引方法。

【請求項4】 前記売主端末から送られた在庫部品の売り注文に対して、一定期間の経過毎に所定比率若しくは所定額で該売値を更新することを含むことを特徴とする請求項1乃至請求項3の何れかに記載の在庫部品の電子商取引方法。

【請求項5】 前記売主端末から送られた在庫部品の販売期限情報に対して、該販売期限情報の経過後は該売り注文を前記売り方データベースから削除することを含むことを特徴とする請求項1乃至請求項4の何れかに記載の在庫部品の電子商取引方法。

【請求項6】 前記売主端末から送られた在庫部品の売り注文に対して、前記買主端末が所定数量以上の買い注文を行う場合に、該在庫部品の売値を所定額更新することを含むことを特徴とする請求項1乃至請求項5の何れかに記載の在庫部品の電子商取引方法。

【請求項7】 売主端末から送られる在庫部品の売り注文を反映する売り方データベースと、
買主端末から送られる部品の買い注文を反映する買い方データベースと、

該売り方データベースの売り注文と該買い方データベースの買い注文とをマッチングさせる売買契約管理部と、
該売買契約管理部でマッチングされた買い注文に関する決済代金を買主から売主に引渡す決済資金の流れを管理する決済管理部と、

該売買契約管理部でマッチングされた在庫部品の売主から買主へ運送する流れを管理する運送管理部と、

を具備することを特徴とする在庫部品の電子商取引サイト。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、製造業で生産された在庫部品の需要者に販売する余剰部品の電子商取引方法並びに電子商取引サイトに関する。

【0002】

【従来の技術】現在、製造業では受注生産方式が採用されてきており、例えば自動車産業やアパレル産業では顧客の指示した仕様に適合するように商品を生産している。しかし、顧客に近い下流側では受注生産方式であっても、上流側の部品工場ではリードタイム短縮の要請からある程度の見込み生産を行っているのが現状である。この見込み生産された部品は、納入企業から注文がないと余剰部品として廃棄せざるを得ない。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかし、日本においては産業廃棄物の処理設備における用地不足が深刻になってきており、それに付随して廃棄物の処理コストが高騰してきているという課題がある。他方、オークションサイトや電子商取引サイトでは有用な商品が流通するのみで、余剰生産された部品を販売することに適していないという課題があった。本発明は上述する課題を解決するもので、余剰生産された部品からキャッシュフローを得ることのできる余剰部品の電子商取引サイトを提供することを目的とする。

【0004】

【課題を解決するための手段】上記課題を解決する本発明の余剰部品の電子商取引サイトは、図1に示すように、売主端末10から送られる在庫部品の売り注文を反映する売り方データベース50と、買主端末20から送られる部品の買い注文の情報を反映する買い方データベース52と、売り方データベース50の売り注文と買い方データベース52の買い注文とをマッチングさせる売買契約管理部40と、売買契約管理部40でマッチングされた買い注文に関する決済代金を買主から売主に引渡す決済資金の流れを管理する決済管理部70と、売買契約管理部40でマッチングされた在庫部品の売主から買主へ運送する流れを管理する運送管理部80とを具備することを特徴とするものである。

【0005】このように構成された装置において、売り方データベース50には売主端末10から送られる在庫部品の情報が反映されている。買い方データベース52には買主端末20から送られる部品の買い注文の情報が反映されている。売買契約管理部40は、売り方データベース50の売り注文と買い方データベース52の買い注文とをマッチングさせて、在庫部品の売り注文と部品の買い注文とを仲介する。決済管理部70と運送管理部80は、売買契約管理部40で成立した商談の履行状態

を管理するもので、取引の安全を確保する。決済管理部70は売買契約管理部40でマッチングされた買い注文に関する決済代金を買主から売主に引渡す決済資金の流れを管理する。運送管理部80は売買契約管理部40でマッチングされた在庫部品を売主から買主へ運送する流れを管理する。

【0006】好ましくは、売主端末10から送られる在庫部品の情報において、該在庫部品の廃棄コストと該在庫部品の運送コストを勘案して、売値の下限値を設定する構成とすると、売主からみて在庫部品を廃棄する場合よりも余剰部品の電子商取引サイトで決済するほうが有利な状況である状態が常に確保できる。また、買主端末20から送られる買い注文において、該購入部品の通常の販路からの納期と購入価格又は／並びに該購入部品の運送コストを勘案して、買値の上限値を設定する構成とすると、買主からみて購入部品の通常の販路から購入する場合よりも余剰部品の電子商取引サイトで決済するほうが有利な状況である状態が常に確保できる。

【0007】好ましくは、売主端末10から送られた在庫部品の売り注文に対して、一定期間の経過毎に所定比率若しくは所定額で該売値を更新する手段を含む構成とすると、商品寿命に応じた売値設定を行うことが自動的に行える。また、売主端末10から送られた在庫部品の販売期限情報に対して、該販売期限情報の経過後は該売り注文を売り方データベース50から削除する構成とすると、死に筋商品が速やかに余剰部品の電子商取引サイトから消えて、電子商取引サイトの運営効率が高まる。また、売主端末10から送られた在庫部品の売り注文に対して、買主端末20が所定数量以上の買い注文を登録している場合に、該在庫部品の売値を所定額更新する構成とすると、死に筋商品を大量に購入する顧客に対して価格設定を柔軟にすることで、死に筋商品の換金が迅速に行える。

【0008】

【発明の実施の形態】以下、図面を用いて本発明の実施の形態を説明する。図1は、本発明の一実施の形態を説明する構成ブロック図である。図において、売主端末10は在庫部品の売り注文を入力するもので、在庫部品の品名、型番、メーカー、単価、数量、販売期限等の売り注文を通信回線30経由で電子商取引サイト60に登録する。買主端末20は購入部品の買い注文を電子商取引サイト60に登録するもので、購入の条件、例えば引渡し期日、引渡し場所、購入数量、価格、決済条件、納品検査の有無を通信回線30経由で電子商取引サイト60に登録する。売主端末10と買主端末20には、ブラウザ機能を搭載するパソコンやインターネット接続機能を有する携帯情報端末、携帯電話器、専用回線を用いたオフィスコンピュータ等が使用される。通信回線30には、固定電話通信網、移動体通信網、静止通信衛星、低軌道周回衛星通信、光ファイバ網などが用いられる。

【0009】電子商取引サイト60は、売主端末10より登録される在庫部品の売り注文と、買主端末20より登録される購入部品の買い注文を仲介するもので、例えばeBay.comの提供するオークション形式やPriceline.comの提供する逆オークション形式等が採用される。売買契約管理部40は、電子商取引サイト60に登録されている売り注文と買い注文が成約し易いように誘導すると共に、決済管理部70と運送管理部80に売買契約の内容を通知して契約履行を容易にする。売り方データベース50には、電子商取引サイト60に登録された在庫部品の売り注文が売主と共に登録されている。買い方データベース52には、電子商取引サイト60に登録された購入部品の買い注文が買主と共に登録されている。決済管理部70は、電子商取引サイト60で成立した売買契約の買主から売主への売買代金の流れを管理している。運送管理部80は、電子商取引サイト60で成立した売買契約の売主から買主への売買物品の運送状態を管理している。

【0010】売買契約管理部40は、売値下限値設定手段41、買値上限値設定手段42、売値更新手段43、販売期限管理手段44、並びに数量制売値更新手段45を有している。売値下限値設定手段41は、売主端末10から送られる在庫部品の売り注文において、該在庫部品の廃棄コストと該在庫部品の運送コストを勘案して、売値の下限値を設定する。買値上限値設定手段42は、買主端末20から送られる買い注文において、該購入部品の通常の販路からの納期と購入価格に該購入部品の運送コストを勘案して、買値の上限値を設定する。

【0011】売値更新手段43は、売主端末10から送られた在庫部品の売り注文に対して、一定期間の経過毎に所定比率若しくは所定額で該売値を更新するもので、例えば汎用の半導体部品であれば1週間に1%程度相場が低下する傾向があるので、その在庫部品の市場価格特性に応じて価格を柔軟に設定する。販売期限管理手段44は、売主端末10から送られた在庫部品の販売期限情報に応じて、該販売期限情報の経過後は該売り注文を売り方データベース50から削除する。数量制売値更新手段45は、売主端末10から送られた在庫部品の売り注文に対して、買主端末20が所定数量以上の買い注文を登録している場合に、該売値を所定額更新する。在庫部品の販売に要する売主のコストは、小口購入に対しては販売コストが高く、大口購入に対しては販売コストが低いので、売主のコストを考慮して在庫部品の価格を柔軟に設定している。

【0012】このように構成された装置の動作を次に説明する。図2は図1の装置におけるデータ授受の説明図である。まず売買契約の成立までに付いて説明する。売主端末10から電子商取引サイト60に在庫部品の売り注文が登録される(S100)。また買主端末20から電子商取引サイト60に購入部品の買い注文が登録され

る(S102)。電子商取引サイト60に登録された売り注文と買い注文は売買契約管理部40に送られ(S104)、売買契約管理部40によって売買契約が成立しやすいように誘導される。

【0013】次に売買契約後の決済代金の管理について説明する。まず、買主は電子商取引サイト60から買主端末20に送信される売買契約の成約を受取ると、買主端末20を用いて取引金融機関74に対して送金を依頼する(S120)。送金依頼には決済代金の取引金融機関74に対する預託が含まれる。すると取引金融機関74は、売主の取引金融機関72に直接、若しくは電子商取引サイト60の運営者が運営する決済管理部70経由で送金する(S122; S124)。売主の取引金融機関72は買主より送金された取引代金の入金を、電話、郵便、売主端末10に対する電子メール等を用いて売主に知らせる(S126)。取引金融機関74の送金情報は決済管理部70に通知され(S122)、決済管理部70は買主から売主に決済代金が引渡されたことを売買契約管理部40に知らせる。(S128)。

【0014】次に売買契約後の商品運送の管理について説明する。売買契約管理部40から運送管理部80に対して、売主から買主へ売買商品の引渡し管理が依頼される(S140)。運送管理部80は、運送業者82に対して売買商品の送り主と受取り主を知らせる(S142)。運送業者82は売主の指定する場所に向かい、電子商取引サイト60で売買された商品を受取り(S144)、買主の指定する場所まで商品を運送して買主に引渡す(S146)。売買商品の送り主から受取り主への運送が終了すると、運送業者82は運送管理部80に運送の終了を知らせる。

【0015】図3は電子商取引サイトと売買契約管理部の動作を説明する流れ図である。まず、電子商取引サイト60に売主端末10から在庫部品の売り注文が登録される(S200)。電子商取引サイト60は在庫部品の品目別に価格の安い順に売り注文を、売り注文を示すホームページに表示する(S202)。売買契約管理部40は、電子商取引サイト60に登録された売り注文に対して売値見直し期間が経過したか判断し(S204)、経過していない場合は買い注文があるか判断する(S206)。買い注文がない場合は、S202に戻る。売値見直し期間が経過している場合は、売値更新手段43により売値を改定する(S220)。そして、改定された売値が売値下限値設定手段41の定める下限値を下回るか判断し(S222)、下回らない場合はS202に戻る。改定された売値が下限値を下回る場合は、電子商取引サイト60でリサイクルするよりも廃棄したほうが有利なので、売り注文を取消して(S224)、終了となる(S226)。売主は電子商取引サイト60に上市した在庫部品の廃棄する。

【0016】買い注文がある場合は、数量制売値更新手

段45により数量割引きの対象となる買い注文数があるか判断し(S208)、一定数量以上の大口取引であれば売値を改定する(S210)。そして、売買契約管理部40は売主端末10と買主端末20に売買契約の締結を知らせる(S212)。売買契約管理部40は、締結された売買契約にかかる決済状況を決済管理部70に管理させる(S214)。また売買契約管理部40は、締結された売買契約にかかる商品の運送状況を運送管理部80に管理させる(S216)。そして、代金決済と商品の授受が完了すると、取引が完了する(S218)。

【0017】尚、上記実施例においては売値見直し期間が経過している場合に売値更新手段により売値を改定する際に売値を低下させる場合を示したが、本発明はこれに限定されるものではなく、買い注文が多数存在する時は需給に適合させて売値を上げて良い。

【0018】

【発明の効果】以上説明したように、本発明の余剰部品の電子商取引方法によれば、売主端末から送られる在庫部品の売り注文を反映する売り方データベースと、買主端末から送られる部品の買い注文の情報を反映する買い方データベースと、売り方データベースの売り注文と買い方データベースの買い注文とをマッチングさせる売買契約管理部と、売買契約管理部でマッチングされた買い注文に関する決済代金を買主から売主に引渡す決済資金の流れを管理する決済管理部と、売買契約管理部でマッチングされた在庫部品の売主から買主へ運送する流れを管理する運送管理部とを具備する構成としたので、売買契約管理部で締結された売買契約の履行を決済管理部と運送管理部で確実にフォローできる。

【0019】また、本実施の形態に示すように、売買契約管理部で売り注文と部品の買い注文がマッチングしやすいように、価格を時間と共に柔軟に設定すると契約が成立しやすくなる。また、売主にとっての下限値、又は買主にとっての上限値を設定する構成とすると、余剰部品の電子商取引サイトで売買契約が成立したとき最適な交易条件が達成されることが保証される。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明の一実施の形態を説明する構成ブロック図である。

【図2】 図1の装置におけるデータ授受の説明図である。

【図3】 電子商取引サイトと売買契約管理部の動作を説明する流れ図である。

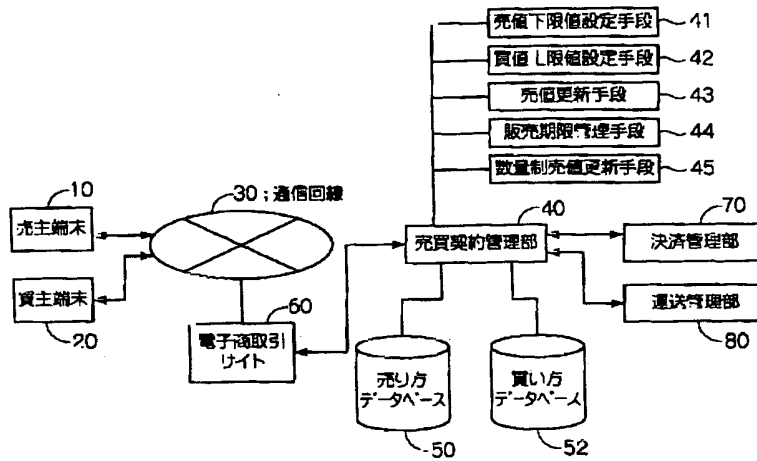
【符号の説明】

- 10 売主端末
- 20 買主端末
- 30 通信回線
- 40 売買契約管理部
- 50 売り方データベース
- 52 買い方データベース

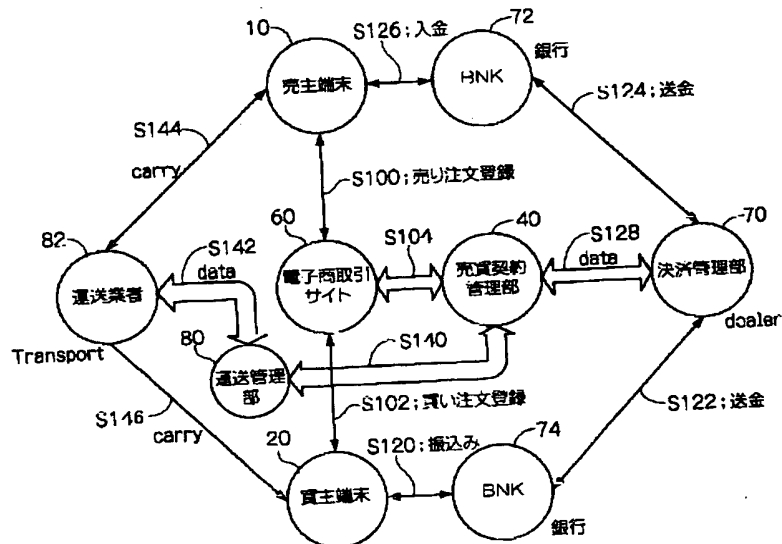
60 電子商取引サイト
70 決済管理部

80 運送管理部

【図1】



【図2】



【図3】

